



# せんだん

【学校教育目標】自ら気づき、考え、判断し、  
主体的に行動する児童の育成

第7号 令和8年10月6日 校長 松尾 信広

## ☞ 授業参観と懇談会へのご参加、ありがとうございました！

朝晩のひんやり感が、秋の訪れを感じさせます。熱中症予防情報サイトを1時間おきにチェックする生活から抜け出せたらいいなとは思いつつ、季節の変わり目の折、保護者・ご家族の皆様におかれましては体調を崩されませんようご自愛ください。

去る9月29日（火）に**授業参観と学級・学年懇談会**を行いましたところ、たくさんの保護者・ご家族の皆様にご来校いただき、誠にありがとうございました。お子様や学級の様子はいかがだったでしょうか。通常の授業・発表会・実習などいろいろあったと思いますが、**学習に集中**してがんばって



いたと思います。また、例年ではこの時期に**懇談会**は行っていませんでしたが、1年の振り返り地点でもありますので、子ども達の様子や学級の状況などについて共有し、後期に向けて**保護者の皆様とリスタート**していきたいとの思いで開催させていただきました。後期も、よろしくお願いいたします。

また、4日（日）は**親子除草作業**の予定でしたが、雨雲レーダーでは断続的に雨天になることが予想されていたので、参加者の体調を考えて**中止**としました。メールでの連絡が遅くなってしまい申し訳ありませんでした。

## ☞ 給食をしっかりと食べて心と体の栄養に。今、よく食べています！



実は昨年度の1年間、二里小学校の**給食の残菜**は、市内の小学校で**一番多かった**ということがわかりました。校長として、もっと早くに把握しておくべきだったと**反省**しています。**栄養**をバランスよくしっかりとろうとする、**フードロス**をなくそうとする子ども達になってほしいと強く思っています。実は、今年度の1学期は**改善傾向**が見られており、昨年度の1学期と比べて3割ほど残菜が減っていました。さらに、代表委員会で「二里小学校がさらに良くなるために」をテーマに話し合ったとき、「給食時間の黙食・残菜0（ゼロ）チャレンジ週間」を行うことが決まりました。そして、9月14日～18日の5日間、**給食週間**を行いました。結果はとても素晴らしいもので、栄養教諭の先生が「二里小でいったい何が起きているんですか？残菜の量が少なすぎて、給食センターで話題になっています！」とのことでした。食べることへの意識が高くなったことは、**体づくり**の点からも喜ばしいことです。一過性のものにはしたくありませんので、先日全校朝会で、これからは**給食の準備を協力して素早く**行おうと呼びかけました。効果は5つ。①**食べる時間**が増える。②**食べ残し**が減る。③**片付け**もきっと上手になる。④**昼休み**の時間も増える。⑤協力し合うから**ハッピーサイクル**も回る。よろしければご家庭でも、給食準備をみんなで協力して栄養もしっかりとるように、励ましのお声かけをお願いします。学校でも、今回の取組をより良い食育につなげていきたいと思っています。



## ☞ 9月もいろいろな行事で多くのことを学びました！

2学期がスタートして1か月以上が経ちましたが、ほどよく行事を入れながら、学校生活のリズムを整えていきました。まず、**発育測定**で自分の体の成長を感じていました。3・4年生は栄養教諭の先生を講師で呼びし、**食育指導**をしていただきました。**お話しやぼん玉**の皆様の読み聞かせが、2学期もスタートしました。先ほども紹介した**給食週間**で、黙食と残菜ゼロの取組を全校で行いました。**せんだん活動**では、平和の気持ちを込めて鶴を折り、**平和集会**では各学級が立派な平和宣言をしました。地域の方々による**交通立哨指導**で、安全な登校を支えていただきました。**代表委員会**では、運動会のスローガンなどを決定して準備に入りました。また10月も充実させていきたいと思っています。